

連帯

広島連帯ユニオン機関紙 No.229

〒731-0101 広島市安佐南区八木4-2-5(2階中央)

電話：082-873-1446 FAX：082-873-1475

E-mail：rentai-union@theia.ocn.ne.jp

<http://www12.ocn.ne.jp/~union-hi/index.html>

<http://union-hi.blogspot.com/>

4.26スト貫徹からメーデーへ！ 解雇撤回！JR復帰！10万署名を集めきり 闘うユニオンの組織拡大を 実現しよう！

外注化阻止決戦の第2ラウンドは、動労千葉・動労水戸・動労西日本のストライキで火ぶたを切って落とされました。そして、3.11福島現地闘争、3.24三里塚現地闘争が感動的に勝ち取られ、私たちの闘いがかんで時代にかみ合う闘いができる、そう実感した3月の闘いでした。

私たちユニオンは、この3月末雇止め情勢に対して労働組合としての団結を基礎に闘いぬぎ、全組合員の雇止めを阻止しました。職場の仲間から「労働組合の力というのはすごい」という声が寄せられたように、誰の目にも明らかな勝利として勝ち取られました。

安倍政権は、メチャクチャな金融緩和、メチャクチャな公共投資をアベノミクスと言ってブチ上げて、あたかも資本主義の延命ができるかのように演出しています。しかし結局破綻は必至であり、労働者にすさまじい生活破壊を強制して、資本が生き延びようとするものです。その根本には労働組合を破壊し改憲と戦争に向かう、労働者に対する全面戦争を仕掛けているのだということをしっかりつかむ必要があります。

500万人にもおよぶ公務員労働者に対して、3～400万円の退職金切り下げや7.8%の賃下げを行おうとしています。この前代未聞の公務員労働者に対する攻撃は、全労働者を非正規職に突き落とす攻撃です。いったん全員解雇し選別して労働組合をつぶす攻撃です。こんなことを許してい

たら、未来を奪われ今を生きることさえ困難を強いられている青年労働者はどうなるのか！「雇用破壊元年」と言われるような事態に対して、今こそ階級的な団結を取り戻し、労働組合を甦らせる時です。

自治労が4.26全国統一スト方針を出しました。公務員労働者の中に凄まじい怒りが渦巻いています。国鉄分割民営化を数倍するような攻撃にどう闘うのか、全労働者の問題として構えなければなりません。自治体労働者だけでなく、教育労働者、国鉄労働者、郵政労働者が軸となって、公共＝民間、正規＝非正規、老若男女、全労働者の団結を作り上げたとき、労働者の怒りが大きな力となっていくに違いありません。

その力を、5月1日の闘うメーデーに集約していかうではありませんか。一昨年からユニオンも参加してメーデー実行委員会をつくり、本当のメーデーを取り戻そうと闘ってきました。今年のメーデーは決定的です。全労働者が団結する軸を作るメーデーにしようではありませんか！

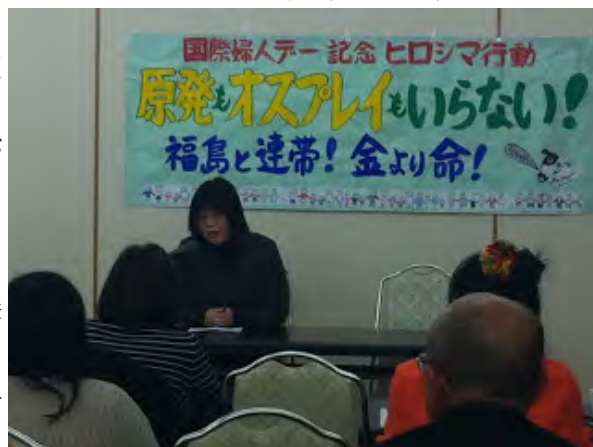
具体的には、解雇撤回！JR復帰！高裁要請署名を全力で集めきることです。この署名は労働組合を甦らせる署名です。ユニオンの組織拡大と一体です。4月30日の第二次集約日にむけて、ユニオン1千筆、全国10万筆の署名を集めきりましょう。そして、6.9国鉄闘争全国運動大集会へ！全組合員の団結を一層固めましょう！

国際婦人デー記念3・3ヒロシマ行動に参加

3月3日、国際婦人デーのヒロシマ行動が開催されました。1908年3月8日、第一次世界大戦を前にニューヨークで食料と参政権を求めて立ち上がったことをきっかけに、国際婦人デーは100年に渡って闘われてきました。今また、金もうけのためには命はどうでも良いというフクシマの現実に、女性たちの怒りが燃え上がっています。

福島からの佐久間さんのアピールは、放射能による被曝を強制されている実態を改めて突きつけるものでした。事故当時、枝野官房長官の「直ちに影響はない」という言葉で避難もままならない、20mSVまで大丈夫という政府の説明に子供たちの被曝も心配な中で、本当はどうかを必死で学んで福島の置かれている現実を知ったそうです。「原発は国策だから国民みんなに責任がある」という言葉に、本当に自分が闘わないととんでもないことになるという思いを語られました。今も高線量下にある福島で、被曝を問題にすると「あおっている」と言われ、鼻血を心配して相談すると「放射能の影響なんかあるわけない」と怒鳴りつける医師。原発再稼働や医療で金儲けをするために被曝を強制するという、とんでもないことが今福島で起きていることがよく分かりました。「自分たちはしょうがないかもしれないが、子供たちのことはもっと考えないといけない」、ほんとに心が揺さぶられる報告でした。

オスプレイ反対のスライド上映、福島の子供たちの保養の取り組みの報告、そして、ユニオン草津病院支部からは、重大事故を受けて職場の安全を取り戻すために労働組合の拡大に挑戦していることを訴えました。



3.11反原発福島行動'13に1350人が集まる!

3月11日、福島県教育会館で「3.11反原発福島行動'13」が開催され、全国から1350名が結集しました。主催者あいさつに立った椎名千恵子さんは、8.6-8.9と同じような日として3.11があることを強調され、3.11福島から再稼働を阻止し未来のために立ち上がることを訴えました。

全国から、紀伊半島への原発建設を阻止してきた脱原発わかやまネットワーク、青森から大間原発の建設に反対してあさこハウスの小笠原厚子さん、全国農民会議の鈴木光一郎さんは3.24三里塚への結集を、オスプレイ反対全国キャラバンは東日本は福島からスタートをアピールしました。広島からも反戦被爆者の会の下田礼子さんが、放射線のことは何も知らされずに被爆させられたことを訴え、原発再稼働や輸出までしようと言う安倍首相をぶっ飛ばそうと発言しました。

福島からのアピールは、決してフクシマを引き起こしたことを曖昧にせず、世界中から原発を無くすまで絶対にあきらめないという決意に満ちた発言でした。牛たちを被爆させられた怒りを全国各地で訴えている希望の牧場の吉沢正巳さん、被曝労働反対のストライキに立ち上がった動労水戸から国分さん、



郡山集会に続いて今年も組合をあげて集会をよびかけた国労郡山工場支部の橋本光一さん、「普通の生活」を奪われた怒りから自分たちが何かしないと訴えた高校生や大学生、困難を打ち破ってついに12月にふくしま共同診療所診療所の開設にこぎつけた布施幸彦さんと佐藤幸子さん、いずれも感動的なアピールでした。牛さんのカンパアピールに続いて、ふくしま合同労組の市川潤子さんが集会宣言を読み上げ、集会を締めくくりました。

集会後は、かんしょ踊りを先頭に福島県庁、自民党県連を通り駅前までデモ行進をやり抜きました。

3.15動労西日本のストライキに連帯！



3月15日、動労西日本が広島印刷事業所とJR五日市駅を拠点に13春闘ストライキに立ちあがりました。

山田和広書記長は、「外注化・非正規化は労働者・労働組合が誰一人として声を上げない、闘わないことを前提にして成立している。一つひとつの闘いは直接的な勝利がなくても、たった一人から始まる小さなものであったとしても、資本の支配を根幹からひっくり返す力がある。13春闘について自動車などでの『満額回答』の記事が躍っているが全部ベアゼロじゃないか。目の前で起きていることは雇用

と賃金の全面破壊だ」と怒りをあらわにし、青年が『外注化阻止！ 非正規職撤廃！ 解雇撤回！』の路線で闘いの先頭に立とうと訴えました。

JR五日市駅北口でのスト突入集会では、大江照己委員長が「本日のストライキは社会をつくりかえる闘いだ。動労千葉・動労水戸の仲間とともに13春闘を闘おう！」と訴えました。

ユニオンの仲間をはじめ広島の労働者が大挙結集し、地域の労働者の団結を固め拡大するストライキとして共に闘いぬぎました。ユニオンからは草津病院支部の仲間が連帯のあいさつを行いました。



三里塚現地で3.24全国総決起集会、1370名が結集

3月24日、千葉県成田市で三里塚全国集会がありました。成田空港反対闘争は45年以上闘われている軍事空港建設反対の闘いです。航空機の爆音・排ガスをはじめとしたあらゆる国家一県・資本、裁判所をあげた不当弾圧をはねのけて、空港の敷地内で闘う市東孝雄さんへの土地取りあげ攻撃が、激化しています。しかし彼と団結して闘う空港反対同盟の農民たちと全国の支援・共闘の闘いは、大きな団結・連帯をつくり出して、アメリカや韓国など世界の労働者の国際連帯の闘いを生み出してきています。三里塚は、まさに”闘いの砦”なのです。

今、三里塚闘争は、TPPや原発再稼働、労働者への「雇用破壊」攻撃と闘う砦として新たに立ち上がっています。怒れる農民の結集軸として『全国農民会議』も結成されています。さらに”フクシマとの連帯”の要でもあります。



この三里塚闘争に、今回わがユニオンから青年部の仲間が初めて参加しました。

「超有名な闘いで一度参加したかった」「今回、参加できて本当に感動した。こういう原則的で力強い労働者階級の実力闘争を広げていかないといけない」「職場で闘う力をもらった」と感想を述べています。まさに、その通り！私たちこそ改めて三里塚闘争の偉大な勝利の地平を実感した次第です。断固、国家・資本による農地強奪を許さず闘い抜く決意を新たにしました。

ひろしま労働学校

<https://sites.google.com/site/roudougakkou/>

第8回「非正規職撤廃闘争」

講師：宮原亮（広島連帯ユニオン青年部長）

山田和広（動労西日本書記長）

受講レポート

非正規職に対してだけ雇い止めや仕事外しが恒常的に行われているように感じがちですが、実際は正規職にも同様のことが行われていて、「労働者」という立場では正規も非正規も関係なく資本は攻撃してくるし、生きるか、死ぬかの闘いを続けていくなら、団結や意識共有認識は必然だと改めて思います。

闘いを貫けば必ず人間らしい生き方や幸せは必ずつかみ取っていただけるのだと、推進機構支部や草津病院支部、動労西日本の活動は証明したのだと報告から実感できるものでした。

事務局から

この1年間の「第V期ひろしま労働学校」の受講、ごくろうさまでした。今年度は、参加者数の増、討論の充実、「報告集」の発行等で確実な前進があったと思っています。参加されたみなさんの「交流」「学習」「団結」「連帯」を深めようとするエネルギーに対して感謝致します。ありがとうございました。

次期「第VI期ひろしま労働学校」は、青年、若者が中軸を担う学校にしていこうと運営委員会では話し合っています。素晴らしいことです。共に頑張るってさらに充実させていきましょう。

無実の中山さんと共に闘う会

<https://sites.google.com/site/nakatomokai/>

中山草津病院支委員長を ついに奪還！



3月19日、山口刑務所に捕われていた草津病院支部の中山崇志委員長をついに奪還しました！

不当な弾圧に屈せず、完結非転向の闘いを貫き通して、勝利者として私たちの元に中山さんが戻ってきました！

広島連帯ユニオンと交流センター医療福祉部会の仲間が山口刑務所正門で出迎え、草津病院支部の仲間も合流して小西記念館で食事会を開催しました。

年会費の更新をお願いします

- 年会費 1口=2,000円（カンパ歓迎）
- 振替口座 01330-7-109491
広島連帯ユニオン

スケジュール

4月 6日（土）18:00	広島県労働組合交流センター定期総会（西区民文化センター・大会議室C）
4月20日（土）13:00	尼崎事故8カ年弾劾4.20全国総決起集会（尼崎駅北口広場）
4月21日（日）13:00	外登法・入管法を撃つ関西研究交流集会（大阪・浪速区民センター）
4月26日（金）17:00	チェルノブイリデー&金曜日行動（中電本社前）
4月28日（日）13:00	改憲阻止！沖縄連帯！4.28学習集会（東区民文化センター・大会議室）
5月 1日（水）	メーデー
5月11日（土）13:00	第6期第1回ひろしま労働学校（幟会館）
5月18-20日	沖縄行動
5月31日（金）15:00	倉沢8・6年休処分人事委員会闘争（県庁東館・審理審問室）
6月 9日（日）	国鉄全国運動全国集会（東京）